

福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
令和4年5月20日（金）
- 2 確認箇所
5・6号機敷地護岸ヤード
- 3 確認項目
多核種除去設備等処理水希釈放出設備設置に伴う環境整備工事の状況
- 4 確認結果の概要

多核種除去設備等処理水希釈放出設備設置に伴い、5・6号機敷地護岸ヤードにおいて、昨年12月より環境整備工事が行われていることから、状況を確認した。（前回確認：[令和4年3月31日](#)、[4月13日](#)）（図1）

- ・放水立坑（下流水槽）の南側では、放水立坑（上流水槽）を設置するための準備工事が行われており、西側では、配管を設置する予定箇所の試掘作業と海底トンネルの掘削時に発生する泥水を処理するための設備の整備が進められていた。（写真1）
- ・放水立坑（下流水槽）内には、4月24日に海上輸送された海底トンネルの設置工事に使用する予定のシールドマシンが保管されていた。（写真2）
- ・海上では、放水口として用いるケーソン（大型の箱）の設置に向け、海底掘削船で海底面を掘削していた。（写真3）
- ・東京電力では、海上工事期間中、作業区域境界で海水の濁度測定と周辺の海水及び掘削により回収した土砂のサンプリングを実施するとしている。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



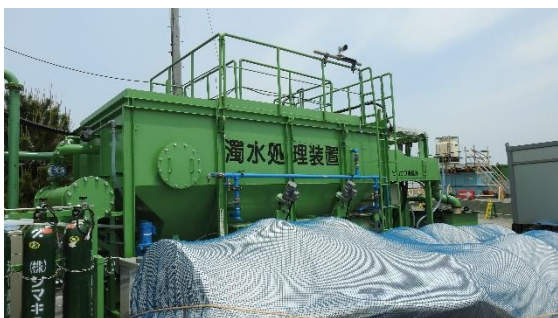
(写真1-1)
上流水槽設置予定地の状況
(北東側から撮影)



(写真1-2)
試掘の状況
(南東側から撮影)



(写真1-3)
泥水処理設備の整備状況①
1次・2次処理を行う設備
(南側から撮影)



(写真1-4)
泥水処理設備の整備状況②
3次処理を行う設備
(南西側から撮影)



(写真2)
放水立坑（下流水槽）内に保管されているシールドマシンの状況
(西側から撮影)



(写真3-1)
海底面を掘削する海底掘削船の状況



(写真3-2)
掘削した土砂の運搬作業の状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。